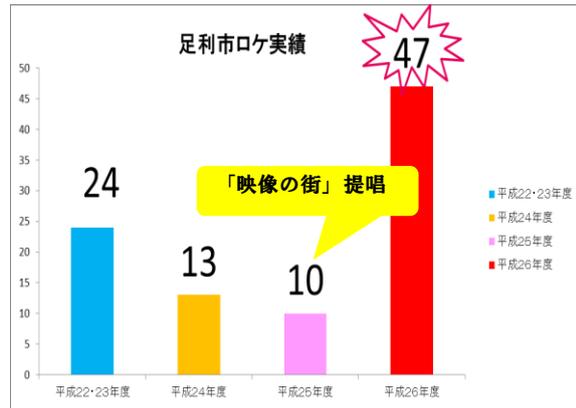


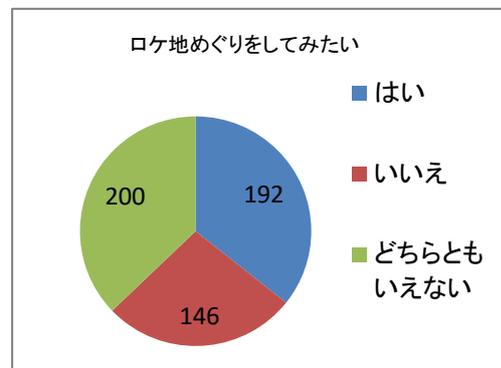
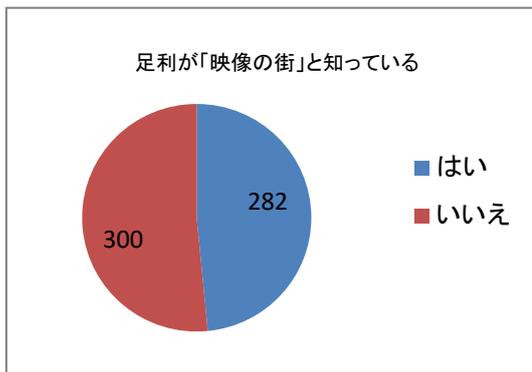
Challenge 2 ロケ地めぐりマップ

平成25年11月に足利市は「映像の街」を提唱したことを知り、調べてみたところ、足利のロケ実績がグンと伸びていることが分かりました。早速、足利の何処で・何のロケが行われたのか調べました。また、市内県立高校5校約600名にアンケートを実施しました。

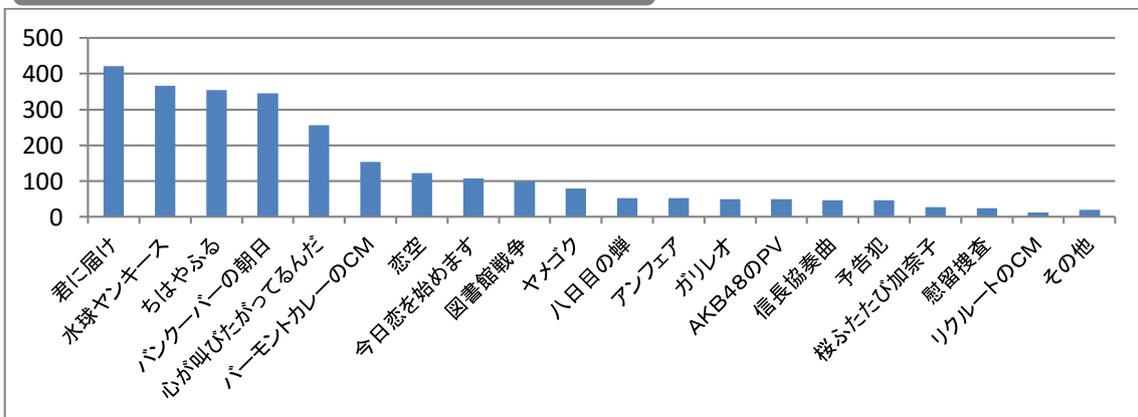


① 調査・研究

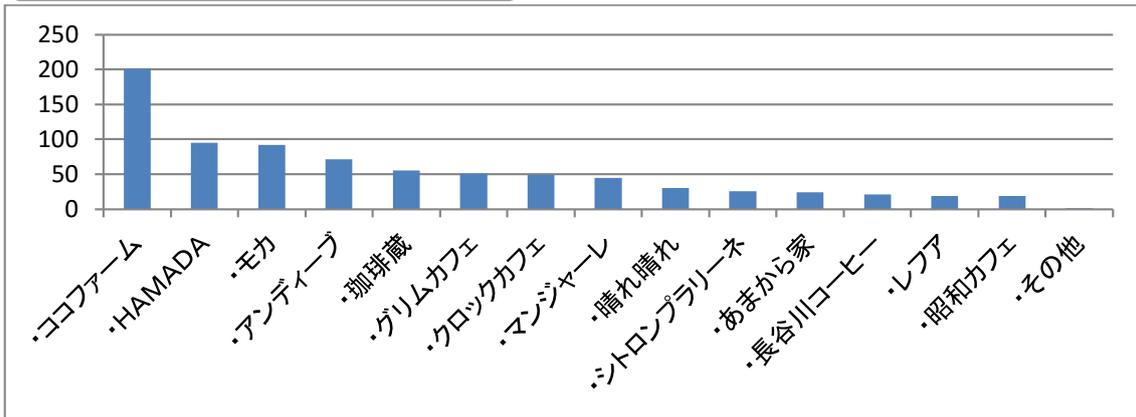
A アンケートの実施



Q.ロケが行われた映画やドラマを知っている？



Q.知っているカフェはある？よく行く？



この他にも、MV・CMのロケがたくさん行われていました。しかし、市内高校生には「映像の街」の認知度は低く、知っている映画やドラマは多いものの、「ロケ地巡りをしてみたい」という回答は半数に満たない結果でした。そこで、足利には歴史的建造物や観光名所が多くあり、地元商店街にはオリジナルスイーツや、オリジナルランチを提供しているカフェもあることと、足利市の認知媒体にはガイドマップが有効であると考え、ロケ地・カフェめぐり観光マップを作成し、ロケ地めぐり観光プランを企画することにしました。

ロケ地めぐり観光マップ

ロケ地めぐり観光ツアー

B 映画・ドラマ鑑賞

足利でロケが行われた多くの作品のうち、アンケートの結果、高校生が興味のある作品をしぼり、どのシーンで足利が使われているか、また、あらずじや感想をまとめました。



C カフェ取材

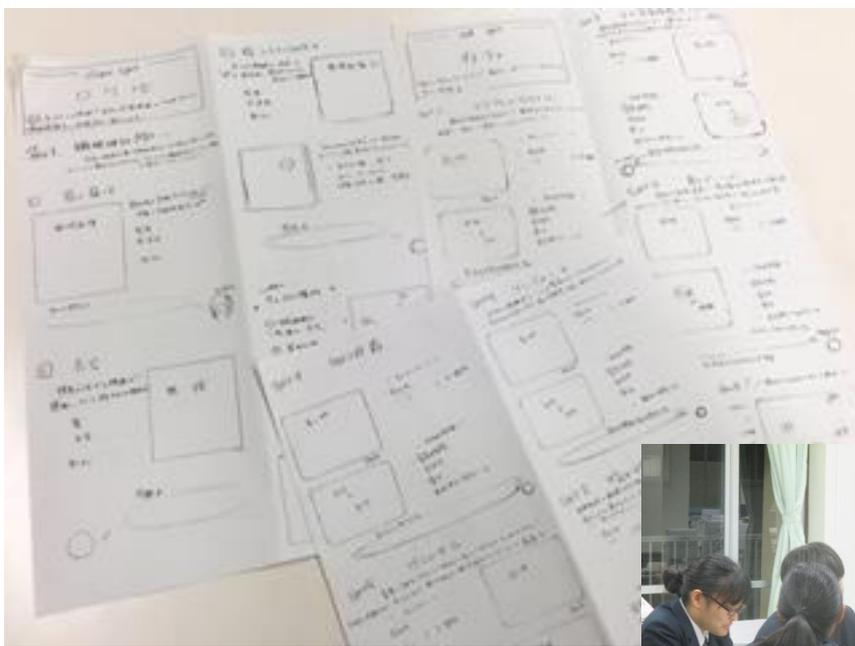
おすすめ商品、人気商品などをお店の方に伺い、店舗情報に誤りがないように注意しなければなりません。また、商品の画像についても、美味しそうで、食べてみたくなるような美しい写真の撮り方を、プロのカメラマンに教えていただきました。露出・角度・シャッタースピードなどにより、写り方がだいぶ違うことを学びました。



② マップ製作

A 編集会議

8回にわたる編集会議で、マップの構成等の議論を繰り返しました。また何度も校正を行い、業者さんのアドバイスや協力を得ながら、より良いマップを制作したいという一心で努力を惜しまず頑張りました。

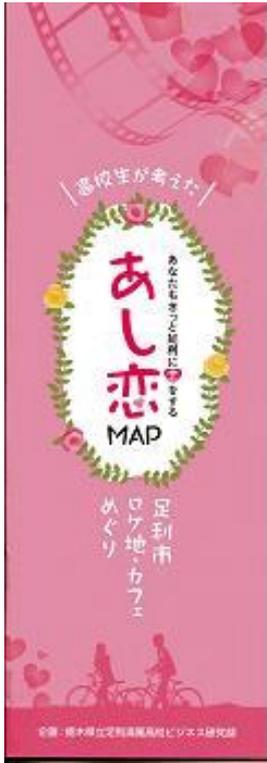


B 印刷過程

株式会社足利印刷さんのご協力により、印刷工程を見学することができました。1台何億円もする機械で約1万部印刷する過程を見学したら、素晴らしいマップが出来上がることの実感が湧いてきました。



C 完成!



③ロケ地・カフェめぐり観光プラン

完成したマップをもとに、ロケ地めぐりツアーを企画しました。JTBの方と何度も打ち合わせ会議を持ち企画立案を私たちが行いました。旅行業法により募集に関してはJTB 関東両毛支店様の協力をお願いすることになりました。アンケート調査により人気の高かった観光名所と、認知度の高いロケ地を巡り、ランチは、映画「バンクーバーの朝日」にちなんだ「バンクーバーの朝日ランチ」を食べていただき、観光地・ロケ地ガイドを足利市映像の街推進課の方とコラボレーションしました。数多くのロケが行われている、旧足利西高では、ツアー当日公開の映画「ちはやふる」にちなんで、実際にロケが行われたその場所で、小倉百人一首を催し、お客様に体験していただき、自由時間には、配布したガイドマップを持って、散策してもらいます。八月の蟬のロケが行われた「松村写真館」に案内し、再現写真をとってもらうことも企画しました。ツアー当日は、足利の地場産業でもある足利銘仙をまとい、お客様をおもてなしすることにしました。



3つのグループに分け、準備を行いました。

① ツアーバス乗車班

お出迎えから見送りまですべてお客様と共に行動し、観光名所ガイド・ロケ地案内を映像の街推進課の方と一緒に。お客様とのふれあいを大切にすることを心がける。

② まちなか待機班

鏝阿寺や足利学校、そして自由散策の案内役を行う。

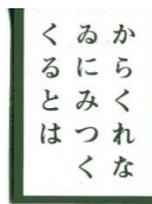
お客様とのふれあいを大切にすることを心がける。

③ 小倉百人一首班

映画「ちはやふる」の撮影が行われた旧足利西高における、小倉百人一首イベントの進行を中心に行う。お客様とのふれあいを大切にすることを心がける。



(ツアーのリハーサル)



ツアー当日の様子

